

JAL (日本航空/JALエクスプレス/ジェイエア)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線		1,191,705席	104.0%	882,652人	95.1%	74.1%
(上下線合計)	前年	1,146,063席	—	928,185人	—	81.0%
国際線		281,450席	100.3%	255,838人	102.5%	90.9%
(日本発着合計)	前年	280,692席	—	249,619人	—	88.9%

<参考>

国際線	(日本出発)	140,743席	100.0%	128,747人	101.4%	91.5%
	前年	140,770席	—	126,942人	—	90.2%
	(日本到着)	140,707席	100.6%	127,091人	103.6%	90.3%
	前年	139,922席	—	122,677人	—	87.7%

2. 概況

<国内線>

- 期間中の下りのピークは8月11日、上りのピークは8月19日でした。
- 方面別では、沖縄方面の利用率が最も高くなりました。

<国内線臨時便運航実績>

- 期間中の臨時便は羽田-福岡線(1便)、関西-沖縄線(1便)、伊丹-奄美大島線(1便)の計3便を運航しました。
(前年同期間における運航実績は171便)

<国際線>

- (1) 期間中のピークは日本出発が8月10、11、12日、日本到着が8月18、19日となりました。
- (2) 欧米の長距離路線、リゾート路線(ハワイ、グアム)は引き続き円高基調を背景に、高い利用率となりました。
またアジア、オセアニア、中国、台湾、韓国の近・中距離路線も間際で高い伸び率を示し、こちらも高い利用率で大変好調でした。

<国際線臨時便・チャーター便運航実績>

臨時便:今年度の設定はございませんでした。

チャーター便:ホノルル(5便)、パラオ(8便)、アラスカ(3便)、ヨーロッパ(6便)の計22便を運航しました。

3. 国内線ご利用状況(参考)

(1) 方面別

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
北海道方面	312,912	101.6	243,563	95.3	77.8
東北・北陸方面	123,768	115.0	90,194	98.3	72.9
関西方面	130,886	96.6	102,949	97.8	78.7
中国・四国方面	170,825	115.4	114,353	101.8	66.9
九州方面	308,762	108.7	206,951	95.5	67.0
沖縄方面	144,552	88.7	124,642	85.2	86.2

(2) 日別利用率(%)

	8/10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)
下り	92.5	98.4	92.6	78.6	63.7	62.6	59.1	57.0	57.4	66.4
上り	67.1	66.1	64.8	58.9	71.5	83.9	82.7	82.9	85.5	89.5

4. 国際線ご利用状況(参考)

(1)方面別(日本発着合計)

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
米大陸線	28,238	112.2	25,739	112.2	91.2
欧州線	23,948	99.7	20,929	98.7	87.4
東南アジア線	59,959	102.1	53,296	101.6	88.9
オセアニア線	5,294	91.3	4,730	102.7	89.3
中国線	61,941	99.5	56,887	108.7	91.8
韓国線	36,096	97.6	33,006	96.3	91.4
台湾線	31,694	102.7	28,609	104.8	90.3
ハワイ線	29,552	92.0	28,122	93.4	95.2
グアム線	4,728	99.7	4,520	101.6	95.6

米大陸線-バンクーバー、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク、ボストン

欧州線-ロンドン、フランクフルト、パリ、モスクワ

東南アジア線-マニラ、シンガポール、クアラルンプール、ハノイ、ホーチミン、ジャカルタ、バンコク、デリー

オセアニア線-シドニー

中国線-上海(虹橋・浦東)、天津、北京、大連、広州、香港

韓国線-プサン、ソウル(金浦・仁川)

台湾線-台北(松山・桃園)、高雄

(コードシェア便を含まない)

(2)日別利用率(%) (日本発着合計)

	8/10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)
下り	97.2	98.2	97.3	94.0	86.3	83.7	86.2	87.4	92.2	91.8
上り	87.7	87.7	80.4	79.1	88.3	93.8	93.9	95.8	98.2	98.0

JTA (日本トランスオーシャン航空)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線		125,980席	104.3%	102,267人	104.0%	81.2%
(上下線)	前年	120,835席	—	98,322人	—	81.4%

2. 臨時便運航実績

当該期間中、臨時便は、那覇＝関西(2便)を運航しました。

(前年同期間における運航実績なし)

RAC (琉球エアークommuter)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線		14,842席	94.0%	11,208人	91.4%	75.5%
(上下線)	前年	15,789席	—	12,256人	—	77.6%

2. 臨時便運航実績

当該期間中、臨時便の運航はありませんでした。

(昨年は、那覇＝久米島1便、那覇＝宮古(2便)、合計3便を運航)

JAC（日本エアコミューター）

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線		88,434席	102.1%	61,092人	95.2%	69.1%
(上下線)	前年	86,648席	—	64,182人	—	74.1%

2. 臨時便運航実績

期間中の臨時便は鹿児島—奄美大島線(1便)を運航しました。

(前年同期間における運航実績なし)

以上